



Rotary

国際ロータリー
第2620地区<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場ロータリークラブ

週報

御殿場ロータリークラブ
モバイล์サイト

第2690回 例会プログラム

- 例会場／東山荘講堂
- 国家斉唱
- 開会点鐘／12：30
- ロータリーソング／四つのテスト
- 内容／静岡第2グループの運営について
ガバナー補佐エレクト 勝又 洋君

会 員 慶 事

- 会員誕生日／3月5日 勝間田太住君
3月8日 秋田悦夫君
- 夫人誕生日／3月6日 芹澤隆博君 ご夫人 富美枝様
- 結婚記念日／3月3日 池上 司君 恵子様 ご夫妻
3月4日 勝間田太住君 茂美様 ご夫妻
3月4日 山内強嗣君 香世子様 ご夫妻
3月4日 森田義彦君 公子様 ご夫妻
- 皆 出 席／2月25日 長田富夫君（ロータリー歴13年）

会 長 挨拶

勝 又 誠



来週の2月18日、本年度のIMが富士宮クラブがホストクラブとなって、各クラブからは会長・幹事のみが出席という特別な形で開催されます。

IM(Intercity Meeting：都市連合)は、近隣クラブが共通のテーマで語り合い、親睦の輪を広げる意義は大きく、一般的にフォーラムと懇親会がセットになった形式で開催されています。1969年、RIはそれまで提出していたIM開催に対する費用を経済的な理由から支払わないことを決定しました。これを境に世界中のほとんどの地区でIMは中止になりましたが、日本では知識と親睦を深める素晴らしい会合であるとして継続していこうというのが主流

になっています。IMはRIの正式行事ではなくなりIMを開催するか否か、また、いつ・どこで・誰が主催するかの全てがガバナーの自由裁量に委ねられています。IMの主催者はガバナー補佐が務めるのが一般的ですが、ホストクラブは別のクラブでもよいというのが原則です。地区大会のホストクラブがガバナーのホームクラブでなくてもよいのと同じだそうです。静岡第2グループではガバナー補佐のホームクラブがIMのホストクラブを務める慣例になっており、次年度は当クラブの勝又洋君がガバナー補佐ですから御殿場クラブがホストクラブとしてIMを担当することになります。今度のIMの席で次年度のIM開催の日時、場所を発表し、5月の新旧会長・幹事会ではその内容を発表する予定になっています。

因みに今年のIMのテーマは「米山梅吉翁の想い」で、米山記念館のこれからの活動方針も公表されます。

会長挨拶用
QRコード

2/9の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
54名	51名	50名	98.04%	100%

欠席者（1名） 豊山 篤君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

1/26のメーキャップ

2月1日	北海道2500ロータリーEクラブ	橋本喜市君
1月26日	沼津北ロータリークラブ	池上 司君
1月19日	北海道2500ロータリーEクラブ	井上 元君
2月2日	北海道2500ロータリーEクラブ	神谷高義君
1月26日	北海道2500ロータリーEクラブ	勝又 淳君
1月31日	ワールド大阪ロータリーEクラブ	小早川豊一君
1月24日	北海道2500ロータリーEクラブ	根上眞一君
1月26日	沼津北ロータリークラブ	渋谷 一君

IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー次 回
3月9日の
例 会

★東山荘講堂 ★12：30 点鐘
★ショパンの魅力
秋田 悦夫君
ピアノ演奏／津田 有紀様

平和構築と
紛争予防月間に因んで

ウクライナから日本に避難してきた方々の現状と YMCAの取り組み



日本YMCA同盟

石橋 英樹 様

ロシアによるウクライナ侵攻からもうすぐ1年が経とうとしています。現在、世界では790万人以上が、日本には約2,200人が避難中です。避難者だけでなく、もともと日本にいた約2,000人のウクライナ人の生活も激変しました。彼らの多くは生活基盤がぜい弱ですが、そこに今回、老親や親戚の母子、障がいのある兄弟などが身を寄せてきています。また、ロシア人は約1万人が暮らしていますが、嫌がらせを受けたり家族が戦争に動員されるなど非常に厳しい状況にあります。まさにこの戦争は、おびただしい数の「普通の人の人生」を変えてしまったのです。

日本のYMCAの支援活動は昨年3月初旬、母親を日本に呼びたいという1本の電話から始まりました。当時、ヨーロッパ各地に数十万人が避難している中でしたが、ヨーロッパYMCAに相談したところ「こちらでサポートする」と返信。私たちは80回におよぶ連絡を重ね、2週間かけてこの母親の避難を支援しました。この「命をつなぐリレー」はその後も増え、これまでに約170人の来日を支えました。来日後に生活スタート支援、戸別訪問などで繋がった人たちの総数も1,000人に達しようとしています。

YMCAでは緊急避難をする第1フェーズから、新生活

を始める第2フェーズと、その時期を見極めながら支援を行っています。7月頃からは、心身の不調などの相談が相次ぐ第3フェーズが始まりました。この時期に日本YMCA同盟は東京都と協定を結び公営住宅に住む避難者を戸別訪問して見守り始めましたが、「自分たちだけが安全な場所にいることへ罪悪感」など深刻なストレスが課題となってきました。冬頃には「すぐには国に戻れない」という現実を受け入れざるを得ない状況となりました。私たちはこれを第4フェーズと位置付け長期的な滞在に向けて取り組んでいます。けれども就職、学校など問題は尽きません。特に10代の状況は切実です。このような避難者に私たちはどう伴走できるのでしょうか。すでに学校や行政など様々な団体が支援をしていますが、家庭環境なども含め1人1人の人生に踏み込んだトータルなコーディネートができる組織はなかなかありません。

世界YMCAは、コロナ禍で3つのR、Resilience、Recovery、Reimaginationを掲げましたが、どうにもならない状況下で心が折れそうな時にどう生きて行くかを共に考え、共に泣き、笑い、歩む、それが私たちが持つ力だと思えます。

日本のYMCAは保育園や日本語学校、高齢者福祉など多様な事業を体系的に取り組むことで、ウクライナだけでなくすべての子どもたちの成長に寄与できる基盤も持っています。これからも1人1人の人生を支え、「ポジティブネット」の力によって戦争という事態に抗っていきたいと思います。引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



司会
勝亦敦志君



出席報告
久保田勇輝君



会員誕生日
稲葉博之君



会員誕生日
山口幸男君



会員誕生日・喜寿のお祝い
高村繁男君



会員誕生日
勝又英和君



会員誕生日
久保田勇輝君



皆出席
根上眞一君

2/9のスマイル

- やっと喜寿を迎えられました。あと数年よろしくお願いします。 高村繁男君 
- 今月の広報ごてんばに孫が掲載されました。後ろのテレビに映っているのは私です。背後霊ではありません。よかったらご覧ください。 石川又英君
- マイちゃんクッキーありがとうございます。 芹沢正明君
- 先週の卓話、時間オーバーし申し訳ありませんでした。続編に興味ありましたら個別にお気軽にお声がけください。 久保田勇輝君

2023年 3月 御殿場RC 例会 プログラム	月 日	時 間	会 場	内 容	担当者及び卓話者
	3/9 (2691回)	12:30	東山荘講堂	ショパンの魅力	ピアノ演奏 津田 有紀様 秋田 悦夫君
	3/16 (2692回)	12:30	名鉄菜館	成年後見制度について	沼津信用金庫 相談センター 次長 海野 克比古様
	3/23 (2693回)	12:30	東山荘記念館	PETS・SETS報告	会長エレクト 齊藤 衛君 幹事エレクト 渡辺 修司君
	3/30 (2694回)	12:30	名鉄菜館	SDGsについて	白幸産業株式会社 代表取締役 白井 康晴様

Rotary  国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長○勝又 誠
幹 事○井上 元
会報委員長○長田 崇